

# JIS

ゴム用カーボンブラック—基本特性—  
第3部：比表面積の求め方—CTAB吸着法

JIS K 6217-3 : 2001

(JRMA/JSA)

(2006 確認)

平成 13 年 11 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

## まえがき

この規格は、工業標準化法第12条第1項の規定に基づき、日本ゴム工業会(JRMA)/財団法人日本規格協会(JSA)から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。これによってJIS K 6217 : 1997は廃止され、一部がこの規格に置き換えられる。

制定に当たっては、日本工業規格と国際規格との対比、国際規格に一致した日本工業規格の作成及び日本工業規格を基礎にした国際規格原案の提案を容易にするために、ISO 6810 : 1995, Rubber compounding ingredients—Carbon black—Determination of surface area—CTAB adsorption methodsを基礎として用いた。

JIS K 6217-3には、次に示す附属書がある。

附属書1(参考) CTAB吸着比表面積測定のための補正係数の計算例及び自動滴定装置による測定方法

附属書2(参考) JISと対応する国際規格との対比表

JIS K 6217の規格群には、次に示す部編成がある。

JIS K 6217-1 第1部：よう素吸着量の求め方—滴定法

JIS K 6217-2 第2部：比表面積の求め方—窒素吸着法—単点法

JIS K 6217-3 第3部：比表面積の求め方—CTAB吸着法

JIS K 6217-4 第4部：DBP吸収量の求め方

JIS K 6217-5 第5部：比着色力の求め方

---

主務大臣：経済産業大臣 制定：平成 13. 11. 20

官報公示：平成 13. 11. 20

原案作成者：日本ゴム工業会（〒107-0051 東京都港区元赤坂 1 丁目5-26 東部ビル TEL 03-3408-7101）

財団法人 日本規格協会（〒107-8440 東京都港区赤坂 4 丁目1-24 TEL 03-5770-1573）

審議部会：日本工業標準調査会 標準部会（部会長 杉浦 賢）

審議専門委員会：化学製品技術専門委員会（委員長 宮入 裕夫）

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省 産業技術環境局標準課 産業基盤標準化推進室 [〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1 丁目3-1 TEL 03-3501-1511(代表)] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## ゴム用カーボンブラック— K 6217-3 : 2001

## 基本特性—

## 第3部：比表面積の求め方—CTAB吸着法

Carbon black for rubber industry—Fundamental characteristics—  
Part 3 : Determination of specific surface area—CTAB adsorption methods

**序文** この規格は、1995年に第2版として発行されたISO 6810, Rubber compounding ingredients—Carbon black—Determination of surface area—CTAB adsorption methodsを翻訳し、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所は、原国際規格を変更又は追加している事項である。変更の一覧表をその説明を付けて、**附属書2(参考)**に示す。

**警告** この規格の利用者は、通常の実験室での作業に精通しているものとする。この規格は、その使用に関連して起こるすべての安全上の問題を取り扱おうとするものではない。この規格の利用者は、各自の責任において安全及び健康に対する適切な処置を取らなければならない。

**1. 適用範囲** この規格は、ゴム工業で原材料の配合剤として使用されるゴム用カーボンブラック(以下、カーボンブラックという。)の基本特性のうち、臭化 $n$ -ヘキサデシルトリメチルアンモニウム(cetyltrimethylammonium bromideともいい、以下CTABという。)の吸着による比表面積の求め方について規定する。この比表面積は、CTABの分子が入り込めない小さな細孔の面積を除外したものである。

**備考** この規格の対応国際規格を、次に示す。

なお、対応の程度を表す記号は、ISO/IEC Guide 21に基づき、IDT(一致している)、MOD(修正している)、NEQ(同等でない)とする。

**ISO 6810 : 1995** Rubber compounding ingredients—Carbon black—Determination of surface area—CTAB adsorption methods(MOD)

**2. 引用規格** 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで発行年を付記してあるものは、記載の年の版だけがこの規格の規定を構成するものであって、その後の改正版・追補には適用しない。発効年を付記していない引用規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。

**JIS K 6216-2** ゴム用カーボンブラック—共通事項—第2部：検定用標準カーボンブラック

**備考** ISO TR 6809 : 1996, Rubber compounding ingredients—Carbon black—Standard reference blacksがこの規格と一致している。

**JIS K 6217-1** ゴム用カーボンブラック—基本特性—第1部：よう素吸着量の求め方—滴定法

**備考** ISO 1304 : 1999, Rubber compounding ingredients—Carbon black—Determination of iodine adsorption number—Titrimetric methodからの引用事項は、この規格の該当事項と同等である。

**JIS K 6217-2** ゴム用カーボンブラック—基本特性—第2部：比表面積の求め方—窒素吸着法—単点法